

平成 30 年 9 月 29 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
会長 小川郁男 様施設名 アンフルール あさがお
氏名 宮川 昌久

研 修 会 報 告 書

研修会名	平成30年度 第2回 中央ブロック研修会			
日 時	平成30年 9月 20日(木)14時～16時			
会 場	介護老人保健施設 アンフルール あさがお			
講 師	あさがお音楽療法士 関 郁史・関根 聡美			
参加人数	14名			
研修委員 (氏名・施設名)	宮川 昌久・アンフルールあさがお 杉浦 友恵・ジェイコー埼玉 岡野 将美・ジェイコー埼玉			
研修会のテーマ	「高齢者の音楽療法」～療法としての音楽の使い方をめぐって～ 老健施設に於ける音楽療法の現場見学と講義			
研修会の評価	アンケート回収枚数	14 枚	3. グループワーク ### 0	
	1. 研修内容と目的の一致	4.3 5	4. 研修会の進め方 4.6 5	
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	～総合評価点～ 18 20
		②	5 / 5	
③		/ 5		
④		/ 5		
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)			
	【当日スケジュール】			
	13:30集合 14:00音楽療法(講義①40分)と施設内見学 15:00療法士による講義・質疑応答(講義②60分)			
	当施設、2階(一般棟)にて毎週2回開催されている音楽療法の現場を実際に見学・参加して頂いた上で、担当療法士による講義を行った。参加者様は介護職員の方が多く、当施設での音楽療法に於ける療法士と利用者様との関わり方の中から、自施設との差異や参考に出来る事項を見出して下さった様子であった。講義後に質疑応答の時間を設け、療法士よりレクリエーションなどの、介護現場に於ける音楽の利用法や、その手段などのアドバイスを差し上げている。また、当施設のフロア見学(2階の他、1階・通所フロア/3階・認知棟)も行っている。本研修への参加を通して他施設の雰囲気を知る事が出来、他施設の職員との意見交換の場が設けられるきっかけとなった事も評価したい。			
	参加者様から頂いた貴重なご意見を基に、音楽療法士を有する老健施設であることが、あさがおの特色と言える様。今後も現場職員が一丸となって協力体制を整えて行くとともに、介護の現場に於いて音楽療法がより普及していく事を願い、発信を続けて行きたい。			
参加申し込み票が当施設でのFAX受信がされておらず、1施設2名の方を当日にお迎えしている。また、埼老健発行の研修カレンダーや老健だよりの配布後に開催日程が変更になっていた事もあり、1施設1名の方が誤認識され欠席となってしまった事が反省点として挙げられる。				

* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。